

令和7年度 編入学・学士入学試験問題

学類名	人間発達文化学類	科目名	小論文
-----	----------	-----	-----

問題1、問題2の全てについて解答しなさい。

注意事項

1. 解答は解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は横書きとすること。
3. 句読点、引用符、括弧などはそれぞれ1字と数え、1マスを用いること。
4. 算用数字とアルファベットについては、それぞれ1マスに2字とすること。ただしこれらを単独で用いる場合は、1マスに1字とすること。

問題 1

資料 1 はトーマス・アームストロング著『脳の個性を才能にかえる』(NHK 出版、2013 年)の一部です。資料 1 の内容と関連付けながら、人間の多様性と人材に関するあなたの考えについて経験や具体例などを交えて 600 字以内で述べなさい。

【資料 1】

この部分に記載されている文章については、著作権法等の問題から公表することができませんのでご了承ください承願いたします。

この部分に記載されている文章については、著作権法等の観点から公表できませんのでご了承ください。

この部分に記載されて
いる文章について問
は、著作権法等のこ
題から公表するの
ができませぬので
了承願います。

問題 2

資料 2 はマシュー・サイド著『多様性の科学 画一的で凋落する組織、複数の視点で問題を解決する組織』（ディスカヴァー・トゥエンティワン社、2021 年）の一部です。資料 2 の内容と関連付けながら、「情報カスケード」に関するあなたの考えを、経験や具体例などを交えて 600 字以内で述べなさい。

この部分に記載されている文章については、著作権法等の問題から公表することができませんのでご了承ください承願います。

この部分に記載されている文章について問は、著作権法等の点とご題から公表するのことで了承願います。

(出題者注) 出題の都合上、原文を一部変えています。

令和7年度入学試験 小論文「出題意図」
(入試情報公開用)

人間発達文化学類 編入学および学士入学

人間発達文化学類のアドミッション・ポリシーをふまえて、2つの資料を与え、それぞれ600字以内で論述させることにより、受験者の理解力・思考力・表現力を総合的に判断する。

問題1では、脳の多様性と人材に関する文章を読み、自分の考えについて、経験や具体例などを交えて述べる能力をみる。

問題2では、多様性と情報カスケードに関する文章を読み、自分の考えについて、経験や具体例などを交えて述べる能力をみる。